

平成30年8月10日 トライアングル事業に関する説明会

実際にトライアングル事業にかかわって



首里城下町クリニック第一・第二
田名 毅 新垣 美樹
与那嶺 貴子

トライアングル事業 (首里城下町クリニックの場合)

当院では、

平成27年度 平成28年1月に依頼され試験的に参加。2月から開始した
平成28年度 平成28年10月開始の説明があったが、年明けに開始した
平成29年度 平成30年1月に依頼文書あり。2月から開始した

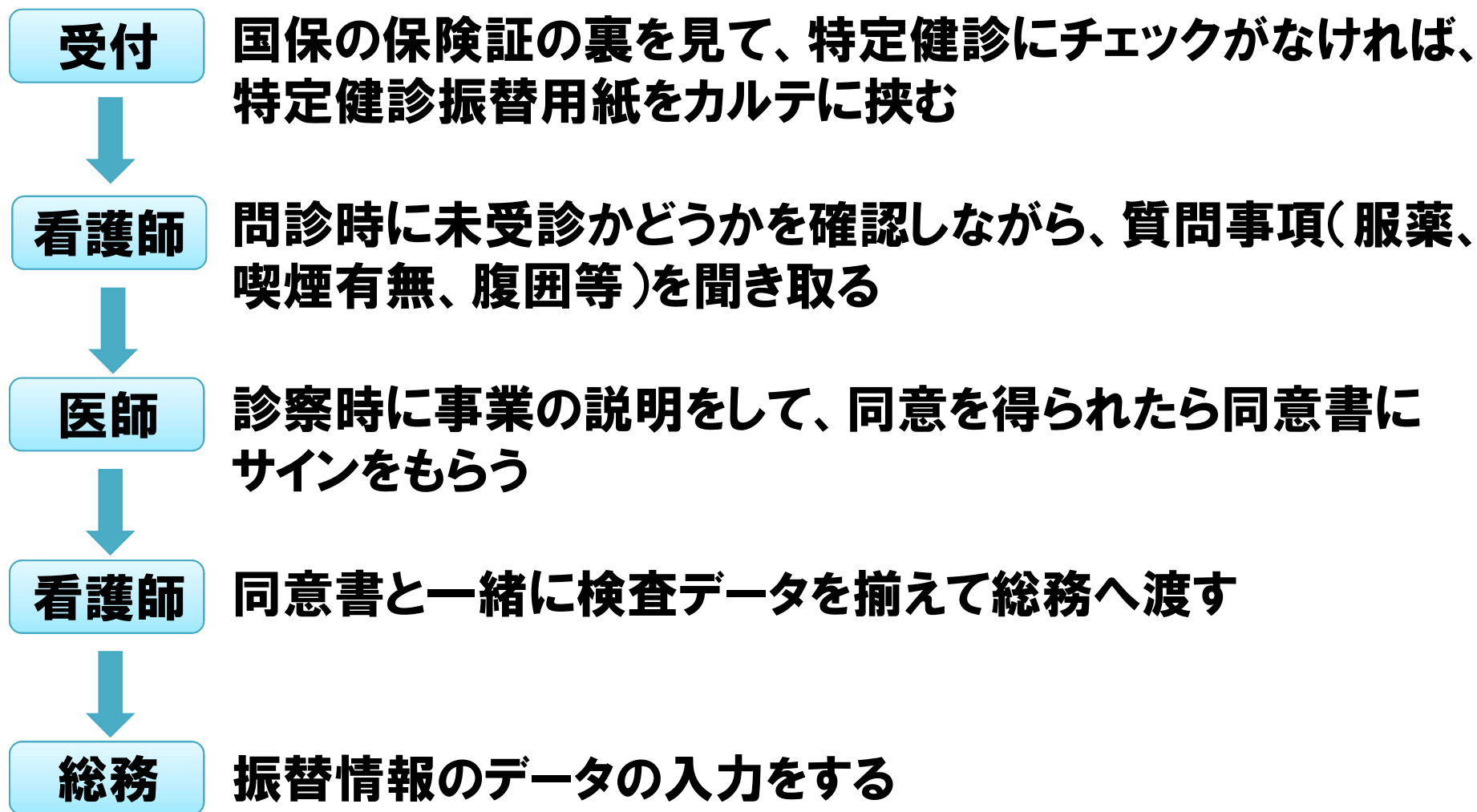
特定健診振替対象者

国保特定健診未受診者 かつ 当院定期通院中で採血項目を満たしている方
→対象者は国保連合会からリストアップされてくる

	振替期間	対象者人数	情報提供人数
平成27年度	2月～3月	572名	152名(26.5%)
平成28年度	1月～3月	628名	129名(20.5%)
平成29年度	2月～3月	528名	148名(28.0%)

当院での流れ

(首里城下町クリニックの場合)



工夫したこと

(首里城下町クリニックの場合)

① 診療の流れの中で、極力簡素化できるように当院用に改良し、振替票の中に、

- ・患者番号(ID)
- ・那覇市 または それ以外
- ・主治医をチェック

を書きこめるようにした

② 検査データ(採血、尿検査)は、結果を印刷をしてそのまま入力をした



振替票への書きこみを少しでも減らすよう工夫した

特定健康診査振替票		(ID)
氏名	保険者名	那覇市 ()
生年月日・性別	昭和 年 月 日 歳 男 ・ 女	被保険者証番号
質問項目		回答
1	現在、a からcの薬の使用の有無※①	
1a	血圧を下げる薬	①はい ・ ②いいえ
2b	インスリン注射又は血糖を下げる薬	①はい ・ ②いいえ
3c	コレステロール※②を下げる薬	①はい ・ ②いいえ
2	現在、たばこを習慣的に吸っている。 (※「現在、習慣的に喫煙している者」とは、「合計100本以上、又は6ヶ月以上吸っている者」であり、最近1ヶ月間も吸っている者)	①はい ・ ②いいえ
<small>※①医師の診断・治療のもとで服薬中の者を指す。 ※②中性脂肪も同様に取り扱い。</small>		
<input type="checkbox"/> 本提供票の内容については、特定健康診査結果として市町村へ提供すること及び市町村において保存し、必要に応じて、保健指導等で活用することを承諾します。 平成 年 月 日 氏名 <input type="checkbox"/> 異常認めず <input type="checkbox"/> 要指導・観察 <input type="checkbox"/> 要医療 代筆		
追加検査項目	<u>主治医にチェック(田名・比嘉・大屋・石原・新川・福地・崎間・古波蔵・花城)</u>	
<input type="checkbox"/> 身体測定	<input type="checkbox"/> 身長 _____ cm <input type="checkbox"/> 体重 _____ kg <input type="checkbox"/> 腹囲 _____ cm <input type="checkbox"/> BMI _____ kg/m ² <input type="checkbox"/> 血圧 収縮期 _____ mmHg 拡張期 _____ mmHg	
<input type="checkbox"/> 質問票(確認のフルネームサイン含む)		
<input type="checkbox"/> 尿一般	<input type="checkbox"/> 尿糖 <input type="checkbox"/> 尿蛋白 <input type="checkbox"/> 尿潜血	

感想(よかった点)

(首里城下町クリニックの場合)

- 来年度の特定健診受診への意識付けができた
- 年度末であるが、振替ではなく、特定健診を受診する患者様もいたのでよかった(本来の目的達成)
- データの入力自体は、国保連合会の方が改良を重ねてくれたので、作業しやすかった(当院のIDで検索できた)が、入力作業には時間がかかった
 - 入力人数がもっと多くなるのであれば、那覇市の方に依頼したい

感想(大変だった点)

(首里城下町クリニックの場合)

- 対象者はリストアップされてくるが、電子カルテに500人前後の「振替事業対象者」のコメントを入力するのは厳しく、保険証で受診、未受診を確認していた(受付)
- 時期的に発熱問診票の他に特定健診振替用紙を入れ込む作業が大変だった(受付)
- そのため、せっかく同意をもらったが、対象外であることもあった
- インフルエンザのチェックの他にも、特定健診振替対象者の腹囲測定など問診時の聞き取り内容が多く、時間的に余裕がなかった
(看護師)

- 検査項目が揃っているか、聞き取り内容に不備がないか、チェックをした後、入力担当(総務)に渡していたので、件数が多いと時間を要した(看護師)**
- 平成28年度は10月開始であったが、年度末まで半年もあり、特定健診受診を勧めた方が患者の為でもあるので、年度末近くまで開始しなかった**
- インフルエンザピーク時と時期的に重なるので、マンパワー的に一連の流れは大変だった**
 - 開始時期が早いと、特定健診受診の方が良いので仕方ないかな・・・**

今後の検討事項

(首里城下町クリニックの場合)

- インフルエンザの流行期になる前に、特定健診受診を勧められたら、年明けにここまで未受診者が増えないのではないか
- インフルエンザ予防接種開始時期前(夏ごろ)に強化月間を設けて特定健診受診を促していくのいいかもしれない